



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東
 コード番号 9419 URL <http://www.wirelessgate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 池田 武弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO管理本部長 (氏名) 内田 則崇 TEL 03-6433-2045
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	5,436	△5.0	26	△53.2	20	△55.6	14	△58.1
2019年12月期第2四半期	5,721	△1.3	55	△82.7	46	△81.0	34	△77.2

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 △16百万円 (-%) 2019年12月期第2四半期 16百万円 (△86.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	1.35	1.32
2019年12月期第2四半期	3.23	3.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	4,090	988	22.4
2019年12月期	4,295	1,205	25.0

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 917百万円 2019年12月期 1,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2020年12月期	-	0.00	-	-	-
2020年12月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,350	0.2	150	54.1	140	108.5	120	8.4	11.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | | |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : | 無 |
| ④ 修正再表示 | : | 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 2Q	10,649,374株	2019年12月期	10,649,374株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2Q	53,000株	2019年12月期	53,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 2Q	10,596,374株	2019年12月期 2Q	10,531,174株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	増減額	増減率 (%)
売上高	5,721,901	5,436,586	△285,315	△5.0
営業利益	55,699	26,093	△29,606	△53.2
経常利益	46,131	20,495	△25,636	△55.6
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,002	14,258	△19,743	△58.1

当第2四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大によって緊急事態宣言を受け社会・経済活動が停滞したことから景気が急速に悪化しており、緊急事態宣言解除後は、徐々に経済活動が再開されつつありますが、景気の先行きについては、新型コロナウイルス感染症第2波の到来が懸念されており、極めて不透明な状況が続いております。

以上のような環境において当社グループの主力事業である、モバイルインターネットサービスのWiMAXにおきましては、周波数の有効利用を目的により旧WiMAXサービスが2020年3月31日にて終了したこと、また主な販路の営業時間短縮、店舗休業等により前年実績を下回っておりますが、計画に対しては底堅く進捗しております。

このような状況にあって、テレワークを導入・検討されている企業の需要が急増しており、連結子会社である株式会社LTE-Xが行っている、クラウド事業においては、6月末までの無償利用キャンペーンを展開しており、大手住宅メーカーのリモート業務、大手通販事業者のリモートコールセンター業務向けのインフラとして採用されるなど、年間の販売計画10,400ライセンスに対し、既に6月末時点において15,539ライセンスのご利用をいただいております。下半期に向け順調に事業が推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、5,436,586千円(前年同期比5.0%減)、営業利益26,093千円(前年同期比53.2%減)、経常利益20,495千円(前年同期比55.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益14,258千円(前年同期比58.1%減)となりました。

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	増減額	増減率 (%)
ワイヤレス・ブロードバンド事業	5,543,538	5,367,494	△176,043	△3.2
モバイルインターネット	5,220,355	5,038,114	△182,241	△3.5
公衆無線LAN	241,870	222,069	△19,800	△8.2
オプションサービス	42,507	62,506	19,999	47.1
レンタルWi-Fiサービス	17,591	35,506	17,914	101.8
その他	21,213	9,297	△11,915	△56.2

① ワイヤレス・ブロードバンド事業

当第2四半期連結累計期間におけるワイヤレス・ブロードバンド事業の売上高は5,367,494千円(前年同期比3.2%減)となりました。

・モバイルインターネットサービス

当第2四半期連結累計期間におけるモバイルインターネットサービスの売上高は5,038,114千円(前年同期比3.5%減)となりました。

「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」及び「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX2+」の売上高については、周波数の有効利用を目的により旧WiMAXサービスが2020年3月31日にて終了したこと、また主な販路の営業時間短縮、店舗休業、外出自粛の影響等により前年同期を下回りました。

「ワイヤレスゲートSIM」の売上高については、新型コロナウイルス感染症による影響により、訪日外国人が大幅に減少したことなどから前年同期を大きく下回りました。

・公衆無線LANサービス

新規会員の獲得が鈍化していること等から、当第2四半期連結累計期間における公衆無線LANサービスの売上高は222,069千円（前年同期比8.2%減）となりました。

・オプションサービス

家電量販店等において取り扱いを行っている「電話リモートサービス」、及びモバイルセキュリティアプリケーション等の販売になります。モバイルセキュリティアプリケーションの販路を拡大した効果等により、当第2四半期連結累計期間におけるオプションサービスの売上高は62,506千円（前年同期比47.1%増）となりました。

・レンタルWi-Fiサービス

価格.comにおいて取り扱いを行っている「モバイルレンタルWi-Fi」等の販売になります。新たにモバイルレンタルWi-Fi機器のSIMを提供するサービスを開始したこと等により、当第2四半期連結累計期間におけるレンタルWi-Fiサービスの売上高は35,506千円（前年同期比101.8%増）となりました。

・その他

小型の紛失防止IoTデバイス「MAMORIO」の販売等になります。新型コロナウイルス感染症による、主な販路の営業時間短縮、店舗休業、外出自粛の影響により来店数が大幅に減少したことなどから、当第2四半期連結累計期間におけるその他の売上高は9,297千円（前年同期比56.2%減）となりました。

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	増減額	増減率 (%)
ワイヤレス・ビジネスドメイン事業	178,363	69,091	△109,272	△61.3
LTE-X事業	119,085	46,182	△72,902	△61.2
その他法人向けサービス	59,278	22,909	△36,369	△61.4

② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業

当第2四半期連結累計期間におけるワイヤレス・ビジネスドメイン事業の売上高は69,091千円（前年同期比61.3%減）となりました。

・LTE-X事業

リモートワークソリューション、教育ICTソリューションなどのクラウド事業、およびプライベートLTE構築支援事業等を行っております。クラウド事業は、新型コロナウイルスの感染症対策としてテレワークを導入・検討されている企業等の課題解決の支援としてリモートワークソリューションを6月末まで無償提供していることなどにより、計画対比では遅れが発生しているものの、獲得ライセンス数は、計画を大幅に上回って推移しており、下半期に向け順調に事業が拡大しております。

また、プライベートLTE構築支援事業では、新型コロナウイルス感染症拡大により、現地での作業が一部遅延している影響等もあり、遅れがみられるものの事業自体は順調に推移しております。この結果、当第2四半期連結累計期間におけるLTE-X事業の売上高は46,182千円（前年同期比61.2%減）となりました。

・その他法人向けサービス

「認証プラットフォームサービス」「Wi-Fiインフラ事業」、「IoTサービス」、「法人向けSIMサービス」の提供となります。2019年度から事業を縮小していることから、当第2四半期連結累計期間におけるその他法人向けサービスの売上高は22,909千円（前年同期比61.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年6月30日)	増減額	増減率 (%)
流動資産	3,006,821	2,892,866	△113,954	△3.8
固定資産	1,288,712	1,197,522	△91,190	△7.1
資産合計	4,295,534	4,090,389	△205,145	△4.8
流動負債	2,457,093	2,711,190	254,097	10.3
固定負債	632,790	390,357	△242,432	△38.3
負債合計	3,089,883	3,101,548	11,664	0.4
純資産合計	1,205,650	988,840	△216,809	△18.0
負債・純資産合計	4,295,534	4,090,389	△205,145	△4.8

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産の額は、前連結会計年度末に比べ205,145千円減少し4,090,389千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ113,954千円減少し2,892,866千円となりました。これは主に、前渡金が131,839千円増加した一方で、現金及び預金が177,063千円、未収還付法人税等が73,829千円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ91,190千円減少し1,197,522千円となりました。これは主に長期前払費用が90,956千円減少したためであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ11,664千円増加し3,101,548千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の額は、前連結会計年度末に比べ254,097千円増加し2,711,190千円となりました。これは主に、短期借入金が200,000千円、1年内償還予定の新株予約権付社債60,000千円を固定負債から組み替えたことにより増加したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の額は、前連結会計年度末に比べ242,432千円減少し390,357千円となりました。これは主に、長期借入金が182,484千円、新株予約権付社債60,000千円を流動負債に組み替えたことにより減少したためであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ216,809千円減少し988,840千円となりました。これは主に、資本剰余金が172,622千円減少したこと、非支配株主持分が58,445千円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ177,063千円減少し、1,110,021千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは63,465千円の収入（前年同期は194,736千円の収入）となりました。主な収入要因として、法人税等の還付額69,867千円が発生したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは64,225千円の支出（前年同期は35,429千円の支出）となりました。主な支出要因として、無形固定資産の取得による支出37,579千円、投資有価証券の取得による支出20,000千円が発生したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは176,302千円の支出（前年同期は239,728千円の収入）となりました。主な支出要因として、長期借入金の返済による支出176,244千円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出200,000千円が発生した一方で、収入要因として、短期借入金の純増加による200,000千円が発生したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月13日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、今後業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

（単位：百万円）

	2019年12月期（実績）	2020年12月期（予想）	増減率（%）
売上高	11,329	11,350	0.2
営業利益	97	150	54.1
経常利益	67	140	108.5
親会社株主に帰属する当期純利益	110	120	8.4

※上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,287,084	1,110,021
売掛金	1,079,232	1,081,159
商品	16,640	29,859
前渡金	330,364	462,203
前払費用	208,394	200,958
未収還付法人税等	73,829	-
その他	27,977	25,244
貸倒引当金	△16,701	△16,580
流動資産合計	3,006,821	2,892,866
固定資産		
有形固定資産	194,822	177,082
無形固定資産	225,012	249,901
投資その他の資産		
投資有価証券	139,054	154,922
長期前払費用	472,968	382,011
保険積立金	203,216	203,216
繰延税金資産	25,917	6,950
その他	89,183	81,901
貸倒引当金	△61,464	△58,464
投資その他の資産合計	868,876	770,538
固定資産合計	1,288,712	1,197,522
資産合計	4,295,534	4,090,389
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,337,500	1,318,399
短期借入金	300,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	358,728	364,968
1年内償還予定の新株予約権付社債	-	60,000
未払金	400,499	408,949
未払法人税等	2,559	27,067
その他	57,805	31,805
流動負債合計	2,457,093	2,711,190
固定負債		
長期借入金	562,930	380,446
新株予約権付社債	60,000	-
資産除去債務	9,860	9,911
固定負債合計	632,790	390,357
負債合計	3,089,883	3,101,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	896,078	896,078
資本剰余金	940,948	768,325
利益剰余金	△633,494	△619,235
自己株式	△127,657	△127,657
株主資本合計	1,075,874	917,510
新株予約権	6,935	6,935
非支配株主持分	122,840	64,394
純資産合計	1,205,650	988,840
負債純資産合計	4,295,534	4,090,389

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	5,721,901	5,436,586
売上原価	4,354,760	3,688,090
売上総利益	1,367,141	1,748,495
販売費及び一般管理費	1,311,441	1,722,402
営業利益	55,699	26,093
営業外収益		
受取利息	1	2
未払配当金除斥益	574	1,129
還付加算金	354	26
貸倒引当金戻入額	-	3,000
受取ロイヤリティー	-	3,206
その他	360	756
営業外収益合計	1,290	8,121
営業外費用		
支払利息	2,341	2,268
持分法による投資損失	7,731	-
投資事業組合運用損	665	4,132
長期前払費用償却	-	6,999
その他	119	318
営業外費用合計	10,859	13,719
経常利益	46,131	20,495
税金等調整前四半期純利益	46,131	20,495
法人税、住民税及び事業税	24,617	18,338
法人税等調整額	4,700	18,966
法人税等合計	29,318	37,305
四半期純利益又は四半期純損失(△)	16,813	△16,809
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,002	14,258
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,188	△31,068
四半期包括利益	16,813	△16,809
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,002	14,258
非支配株主に係る四半期包括利益	△17,188	△31,068

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	46,131	20,495
減価償却費	47,199	39,134
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	31	△3,120
受取利息	△1	△2
支払利息	2,341	2,268
持分法による投資損益 (△は益)	7,731	-
投資事業組合運用損益 (△は益)	665	4,132
売上債権の増減額 (△は増加)	△60,957	△1,927
たな卸資産の増減額 (△は増加)	16,416	△13,219
前渡金の増減額 (△は増加)	△47,329	△131,839
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,437	△19,100
長期前払費用の増減額 (△は増加)	100,328	90,956
未払金の増減額 (△は減少)	△23,145	9,968
その他	77,778	△4,392
小計	185,629	△6,647
利息の受取額	1	2
利息の支払額	△2,410	△2,277
法人税等の支払額	△842	△479
法人税等の還付額	12,358	69,867
その他の収入	-	3,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	194,736	63,465
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-	△10,221
無形固定資産の取得による支出	△35,429	△37,579
投資有価証券の取得による支出	-	△20,000
敷金の回収による収入	-	7,249
敷金の差入による支出	-	△3,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,429	△64,225
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	300,000	200,000
長期借入れによる収入	50,000	-
長期借入金の返済による支出	△170,004	△176,244
新株予約権付社債の発行による収入	60,000	-
配当金の支払額	△267	△58
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△200,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	239,728	△176,302
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	399,035	△177,063
現金及び現金同等物の期首残高	783,361	1,287,084
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,182,397	1,110,021

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。